

第 61 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会会長就任のご挨拶

この度、第 61 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会会長を拝命致しました、埼玉医科大学内分泌糖尿病内科の島田朗です。ご推挙いただきました日本糖尿病学会関東甲信越支部役員会をはじめ、関係の皆様へ深く感謝申し上げます。

私が会長をさせていただく 2024 年 1 月には、新型コロナウイルス感染症も落ち着いていることと信じておりますが、コロナ禍で汎用されるようになったネットシステムの良いところは継続して採用することも念頭においております。

私どもの教室のモットーは、「リサーチセンスを有する優れた臨床医の育成」ですが、この学会においても若い世代の研究マインドを啓発する取り組みを企画致します。

また、昨今その重要性が叫ばれている「多様性」に配慮した取り組みも致します。

さらには、私がライフワークとしてきた「1 型糖尿病」の基礎から臨床までを討論するシンポジウムなども企画の一つとして検討しております。

2023 年度は、私自身、日本糖尿病学会関東甲信越支部の支部長としても、その役割の最終年度であり、これまでの経験を生かし、全力で実りある学会となるよう努める所存です。

一人でも多くの皆様のご参集をお待ちしております。

埼玉医科大学内分泌糖尿病内科
島田 朗